



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE
T O S Y ' S
東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2026年8月号ブリテン 第426号

会長 大谷博愛
副会長 荻光彦
書記 今村由紀
会計 大森裕子
直前会長 小山久恵
担当主事 杉田裕樹

2026-2027 度主題 (Thema)

Our Motto 国際標語
国際会長 ヨハン・ヴィルヘルム・エルトヴィク
アジア太平洋会長 ラチャン・マニカーン
東日本区理事 山下 真
あずさ部部长 大和田浩二
サンライズ会長 大谷博愛

IBC: 台北ユニオン DBC: 東広島・京都プリンス

「YMI — 人生を力づける」
「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」(フィンランド)
「地域社会を力づけ、世代を鼓舞する」(タイ)
「挑戦なくして進化なし」(十勝)
「親睦とCS活動を部の原動力として外へ飛び出そう」(松本)
「クラブをオープンにして友だちの輪を広げよう」

8月納涼例会のお知らせ

とき 8月20日(木) 12:30～
ところ 民福・北京烤鴨店 銀座一丁目店
(中央区銀座1-8-19 ONE 銀座ビル 8F)
・地下鉄有楽町線「銀座一丁目」11番出口徒歩1分
かいひ 5500円(飲み物代込み)
新規に参加される方歓迎、ご家族、ご友人お誘いあ
わせのうえ、ご参加ください。申し込みはサンライ
ズ LINE でお願いします。

8月以降の予告

9月17日第一例会
9月22日第二例会

8月のハッピーバースデー

該当者なし

7月例会出席者

サンライズ
在籍数：12名
出席者：9名
出席率：75%
メネット1名
ビジター2名

キックオフ例会の報告

小山 久恵



7月9日17:00から山手会館にて行われました。開会点鐘は私が行い、ワイズソングとワイズの信条を全員で歌い、唱えました。先ずは会長交替式です。会長バッヂを新会長の大谷さんのポロシャツの襟に装着しました。ここからは、新会長の仕切りになりました。新会長の方針が述べられ、これからの行事予定の説明がなされました。今回は大和田あずさ部長の公式訪問があり、この1年の流れが話されました。ティスティングタイム、YMCA報告、ニコニコと進み、閉会点鐘は

大谷新会長が行いました。

出席者は大谷新会長、御園生、松本、小山、長津夫妻、大森、今村、立田、柴田、ビジターとして大和田あずさ部部长、東京ワイドウエストクラブの小原さんでした。

東京ワイドウエストクラブの発足に立ち会って

御園生 好子

東京ワイドウエストクラブ船出おめでとうございます。
そして、2名の新メンバーの入会おめでとうございます。
新メンバーの堀口廣司さん、秋田正人さん共に山手センターではおなじみの顔ぶれです。今年度、会長(渡辺大輔メン)は「地域」、「若者との連携」、「交流」の3つを目標としています。特に、山手センター内にある「YMCA 高等学院」、「さんかく」等の支援に積極的に関わっていくとしています。また、メンバーの3分の1は元YMCAの職員であること、地理的な広がりだけでなく、多様なバックグラウンドを持ち、大きな奉仕の輪を広げるという趣旨が特筆すべき事だと思いました。これからもYMCA山手センターに集うクラブとしてお互いにより良い連携が保てれば良いと思いました。

あずさ部第1回評議会報告

大谷 博愛

2026-2027年度「あずさ部第1回評議会」が8月1日(土)11時から長野市の生涯学習センターで開催されました。ホストは長野ワイズメンズクラブで、大和田浩二部長の開会点鐘に続くワイズソング、山口直樹前会長による聖句朗読と祈り、そしてホストクラブ湯田会長の歓迎の辞の開会式がありました。



それに続く評議会は、議決権者42名中(委任を含め)38名の出席で評議会成立が宣言され、部長挨拶で始まりました。審議は①前年度会計報告、②次次期(2028-29年度)部長クラブ推薦、③今年度予算の修正の3つの議案が提出されました。3号議案は、予算

が前年度中の評議会で承認されましたがその時は不確定だった繰越金が確定したため改めて修正という形で提出されました。表記についていくつかの意見が出されましたが、実質は問題ないことを確認しこれも承認されました。段取りよく審議が進められ、時間通りに終了しました。



評議会に続く懇親会は、近くのレストラン「やま」で行われました。乾杯のあと各クラブ報告があり、様々なイベントへの参加を呼び掛けるアピールがありました。善光寺参道に相応しい落ち着いた雰囲気の中で美味溢れる和食を味わいながら懇親のひと時を楽しみました。締めは、みんなトーンチャイムを持たされて全員参加型素人伴奏による「ふるさと」の合唱でした。



ホストクラブの取り計らいで、帰路の電車を待つ人のために二次会も用意されていました。信州色豊かな飲み物、食べ物を出してくれる店で、報告もアピールもない他愛無い日常会話で笑いの絶えない和やかな二次会でした。会場から会場への移動は炎天下でしたが、長野市最大のびんずる祭りの雰囲気を

味わうことができました。参加者は総勢 46 名で、サンライズの参加者は今村(書記)、大森(会計)、御園生、そして会長の犬谷の計 4 名でした。

7 月第二例会報告

今村 由紀

日 時：7 月 21 日（火）17：00～18：30

場 所：山手センター202

出席者：犬谷、小山、長津、御園生、今村、（計 5 名）

- ① 2026 年 7 月から 2027 年 6 月 支出計画書について
- ② 26 年—27 年度サンライズ行事予定について
 - ◆ 9 月第一例会は第三木曜日に変更（17 日）
卓話：並木真氏 「ユース事業について」
 - ◆ 12 月の予定
5 日「京都プリンス 40 周年」、12 日は「あずさ部会」があり、山中クリスマスと重なるため、山中は 19 日？⇒長津さんに確認してもらう。等々。
 - ◆ 2 月学舎との鍋例会は 11 日（木）から 9 日（火）に変更
 - ◆ お散歩第二例会は 3 月 20 日（土）と 6 月 19 日（土）
- ③ ベネズエラ地震緊急支援募金の実施についての協議

山中湖センターの様子

荒木 暁

7 月になり夏休みも始まり、山中湖センターでは幼児のお泊まり保育や東京 YMCA のサマーキャンプなど数多くのキャンパーが集まるようになってきました。山中湖センターに在るであろう鹿たちも時々顔を出しては、草を食べつつもキャンパーたちの様子を楽しんでいるかのように見えます。

昨年は雨不足により湖畔の水が少なくなり、人気のビュッカヌーが出せるか心配でしたが、少しずつ水位も上がって参りました。おかげで山中湖の上から子どもたちの「ヤッホー！」の声や、「1、2！」と掛け声を合わせてパドルを漕ぐ姿も見られるようになりました。子どもたちや山中湖センターを利用してくださる方たちが安心してプログラムに参加できるように、安全第一で今後も心掛けて行いたいと思います。

また、昨今では地震が多く発生しているように思えます。山中湖でも震度 5 弱を先日記録しました。キャンプ中の生活でもいつ起こるかわかりません。ですが、一人一人の命を守れる行動やより安全の確保を大切にこれから山中湖センターが継続できるように気を引き締めて参りたいと思います。

ひよこのつぶやき vol.278

大森 裕子

我が家の愛犬レン(ダックス、オス 8 歳)は、神戸のブリーダーさんから迎えました。こちらのブリーダー出身のダックスの飼い主さんたちの多くがInstagramで繋がっていて、また、年に 1 回、神戸の近くでダックスの運動会という名の集まりもあり、去年、初めて参加してレンの従弟とその飼い主さんにもお会いできました。今年の 5 月には、関東地方にお住まいの飼い主さんたちが集まってオフ会が催され、それにも参加してきました。8 家族 15 名とダックス 13 頭が集まり、ダックスまみれの楽しい時間を過ごすことができました。



その時の写真です。全員集合(上)とホットドッグのコスプレをさせられたレン(下)。



レンの前にもダックスを飼っていましたが、こんな風にブリーダーさん繋がり集まることはなく、これも SNS の発達したおかげかなと思っています。遠く離れていてもインスタで近況を知ることができ、身近に感じられます。ワンコ抜きで女子会をやろうという話も出ていて、レンのおかげで新しい出会いが広がるのも嬉しいことです。SNS には色々問題もあるようですが、使い方次第ですね。

毎日、レン関係のインスタを見るのが日課になっていて、時には発信もしています。これからも緩く長く、お付き合いを続けていきたいと思っています。ボケ防止にもなるし、とりあえずは女子会の実現を目指します。



皆さんの心の拠り所である山中湖センターをこれからも守り続けます。

YMCA ニュース

山手センター 杉田 裕樹

▽「熊本地震 YMCA 緊急支援募金 2026 ご協力をお願い」

2026 年 7 月 28 日（火）午後 4 時 27 分頃、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード 7.1 の地震が発生し、県内で最大震度 7 を観測しました。
各地で大きな被害が報告され、多くの方々が不安な状況の中で過ごされています。

YMCA では、これまでの災害支援活動で培ってきた経験とネットワークを生かし、現地の状況やニーズを丁寧に把握しながら、被災された方々に必要な支援を届けます。
今後は被災地をはじめ、近隣 YMCA、キリスト教会、関係団体、各種支援団体などと連携してまいります。

必要な支援を一日も早く届け、継続的な支援活動につなげていくために、「熊本地震 YMCA 緊急支援募金」へのご協力を、ぜひお願い申し上げます。

https://tokyo.ymca.or.jp/news/images/kumamoto_bokin_20260730.pdf

【募金の使途】

- ・被災地および近隣 YMCA と協働して行う、熊本地震の被害を受けた地域への支援活動
- ・YMCA が関係する災害支援団体との協働で行う支援活動

* 詳細は随時、東京 YMCA のホームページでお知らせします。

【募金の送金先】

各 YMCA の窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。

●銀行振込：三菱 UFJ 銀行 神保町支店（店番 013）

普通：2304804 ザイ）トウキョウワイエムシイエ

※お振り込みの際はお名前の後に「クマモト」とご入力ください

●web 募金は[こちら](#)⇒（クレジットカード払い）

【お問い合わせ】

東京 YMCA 会員事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館 6 階

TEL：03-6278-9071

kaiin@tokyoymca.org

▽【感謝報告】「ベネズエラ地震 緊急支援街頭募金」のご報告

2026 年 6 月にベネズエラ沿岸部・中北部を連続地震が襲い、甚大な被害が発生しました。

東京 YMCA では、7 月 16 日に高田馬場駅周辺でベネズエラ地震への緊急支援街頭募金を実施しました。東京 YMCA の会員、ワイズメンズクラブのメンバー、ユースボランティアリーダー、学生、職員など計 33 人の方々が街頭に立って支援を呼びかけました。

当日は非常に気温が高く、熱中症への対策を万全に講じながらの活動となりました。天候の崩れも心配されましたが、幸いにも雨に降られることなく実施することができました。

駅前を行き交う多くの皆様が足を止め、温かいお気持ちを寄せてくださいました

総額 54,250 円の支援が寄せられました。

足を止めてくださった皆さま、そして共に声を合わせてくださった参加者の皆さまに、心より感謝申し上げます。



お寄せいただいた募金は、ベネズエラ YMCA を通じて現地での救援・復興支援活動のために用います。
皆様のご協力に感謝いたします。

▽第 16 回日本 YMCA 同盟協議会のご報告

6 月 19～21 日、日本 YMCA 同盟東山荘で「第 16 回日本 YMCA 同盟協議会」が開催され、東京 YMCA 選出代議員として、松本拓也氏（会員）、星野総主事が参加しました。協議会では、同盟事業方針・計画等の協議の他、アジア・太平洋 YMCA 同盟 Sunita 主事より「YMCA のキリスト教アイデンティティー」と題した基調講演や、世界 YMCA Vision2030 の活動事例紹介等が行われました。

▽東京 YMCA ホームページリニューアルのお知らせ
東京 YMCA のホームページが 7 月 16 日にリニューアル

ルしました。東京YMC Aが大切にしている願いや活動の価値がより明確に伝わるよう、デザインおよびページ構成を一新。あわせてスマートフォンなどの端末からも閲覧しやすい仕様に変更しました。

今後の主な行事予定

- ・「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」8月21日～23日（山中湖センター）
- ・「第40回インターナショナル・チャリティーラン」
駅伝大会：9月26日（都立木場公園）
オンラインウォーキング大会：11月下旬～12月上旬
- ・「第2回ユニバーサルフェスタ」10月3日、4日（山中湖センター）
- ・「第24回日本YMC A大会」11月27日～29日（日本YMC A同盟東山荘）
テーマ：Evolving Together

会費納入のお願い

- 三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355
- 口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ